



発行：小金井市議会 自由民主党・信頼の小金井 小金井市本町6-6-3

# 武蔵小金井駅北口の街づくりが動き出す！

方針の対象範囲

再生協議会が検討していた地区計画の範囲



小金井市の中央線の駅周辺の整備は、武蔵小金井駅南口、東小金井駅北口と時間をかけて進められてきました。武蔵小金井駅南口は既に完成し、東小金井駅北口の区画整理事業も90%整備が進み、**今、検討中ではあるものの、具体的になっていないところが武蔵小金井駅北口の整備です。**北口は10年ほど前に、西は競技場通りから東は小金井街道までの間でまちづくりを進めようという機運があり、再開発準備組合も立ち上げられましたが、具体化されず、一旦組合を解散した経過があります。

## コロナ禍を経て、準備組合発足

その後、6年前に旧西友が閉店したことやコロナ禍であったことで、この地域の人通りが少なくなり、寂れた様相を呈していました。そんな中でも旧西友を中心とした周辺の地権者の方々は、ここ数年再開発を進めようと話し合いを重ねてきて、この度、『**武蔵小金井駅北口駅前東地区市街地開発準備組合**』として、**事業推進の可能性が出てきました。**

そして、閉店となって久しい旧西友を中心に先行的に再開発を進めるという計画が具体化され、動き出しました。

小金井市としても都市計画マスタープランで、駅周辺はにぎわいの拠点としての方針を持っていますので、改めてこの地域のまちづくりに関する方針を打ち出し、市民説明会を開催しました。このまちづくりの方針はかつての再開発準備組合が作成した調査報告書をベースになっています。何よりも駅周辺ということで、建物の高度利用による公共空間を生み出し、回遊性を高め賑わいのある歩きやすいまちづくりをめざすとあります。

図は、小金井市の「武蔵小金井駅北口まちづくり方針(案)」より



## 取り戻したい、以前の活気！

武蔵小金井駅北口を利用している市民や、地域に住む住民は旧西友の跡地がどうなるのか、期待と不安を持って待っている状況でしたので、この動きに注目しています。そして、にぎわいが減少している現状を活性化し、以前のようににぎわいを取り戻すまちづくりが期待されています。会派としては市民への情報提供を要望し、まちづくりが進むよう働きかけてまいります。

市議会議員

**五十嵐京子** (幹事長)

- ・厚生文教委員
- ・庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員
- ・湖南衛生組合議会議員 (監査)
- ・小金井市土地開発公社評議員会評議員



**障がい者生活支援施設を視察**

担当する厚生文教委員会で、調布の「なごみ」という知的障がい者施設に視察に出かけました。

きっかけは委員会に提出された陳情で、小金井市にはこうした施設がなく、親亡き後の子どもを心配する切実な声に、委員会では全員賛成で採択されました。

今後の参考にと視察を行ったという経過です。調布のなごみは味の素スタジアムの近くにあり、定員60名で開設して20年、高齢化という新たな課題が出ているとのことのお話も伺いました。運動したり作業をしたりしている入居者や、施設の様子を見せていただき大変参考になりました。

現在、障がい者福祉計画も見直しの作業が行われており、委員会ではその質疑も行われています。

福祉の充実のため、しっかりと取り組んでいきたいと思います。



**3・4・11号線の整備推進を求める！**

市長は、はげと野川の自然を壊す都市計画道路は都へ中止、見直しを要望すると選挙公約に掲げて当選しました。

しかし、国分寺崖線で既に整備されている都市計画道路2路線について、「東京都環境影響評価事例の事後調査報告書」によると環境に係る測定値は予測値を下回り環境が破壊されたという事実はない。

また、R3年11月「環境概況調査委託報告書」によると道路の構造によっては動植物に影響を与える可能性が考察されるが、市長公約を立てた時点では道路構造は明らかになっておらず、はげと野川の自然を壊すと主張する根拠は不明です。

市道から都道へ格上げした過去の経緯も踏まえ、市民の生命、身体及び財産を災害から保護する3・4・11号線の整備推進を改めて要望しました。



市議会議員

**河野麻美** (副幹事長)

- ・総務企画委員
- ・行財政改革推進調査特別委員
- ・消防団運営審議会委員
- ・小金井市都市開発公社評議員会評議員
- ・広報協議会委員



**「子どもたち」みんなで見守り地域の中で**

子どもの安全・安心の確保は、社会全体で取り組むことが望まれます。

**① 子どもを見守る家、カンガルーのポケット**

- ▶ 紙質のステッカーから新デザインのプラスチックプレートに。

**② 登下校時の見守り体制**

- ▶ 「ゾーン30」を小金井警察と連携し全ての校区域で実施することを要望。
- ▶ 車道と歩道が分離していない狭隘道路の通学路について、路側帯の路面をグリーンベルトとして塗装する事を要望。

**③ 「ふれあいメロディー」**

- ▶ 4月から小金井市歌に変更。

**④ 安全安心メール配信システム**

- ▶ 更なる利用拡大要望。

**⑤ わんわんパトロール**

- ▶ 更なる理解と協力要望。

**⑥ 民間事業者との連携**

- ▶ 通報体制を含む事業者11社の拡大。



市議会議員 **遠藤ゆりこ**

- ・監査委員
- ・建設環境委員
- ・行財政改革推進調査特別委員
- ・国民健康保険運営協議会委員
- ・都市計画審議会委員
- ・広報協議会委員



**守れ！子ども達の未来と命！**

市議会議員

**吹春やすたか**

- ・厚生文教委員 (委員長)
- ・庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員
- ・浅川清流環境組合議会議員
- ・都市計画審議会委員
- ・小金井市土地開発公社評議員会評議員



男子にもHPVワクチン接種が世界的に普及しています。

欧米各国では積極的な接種勧奨が進み、オーストラリアでは男子女子共に8割近く、アメリカでも男子女子共に5割を超え接種しています。

HPVワクチン接種は、女子の子宮頸がんだけでなく、男子の中咽頭がん、陰茎がん、肛門がん等の性交渉によるHPV感染リスクを減らし、年間約一万人と言われる国内の子宮頸がん発症を将来的に防げると予測されています。

接種には費用が係り、公的な支援が必要ですが、現在、男子は対象ではありません。

